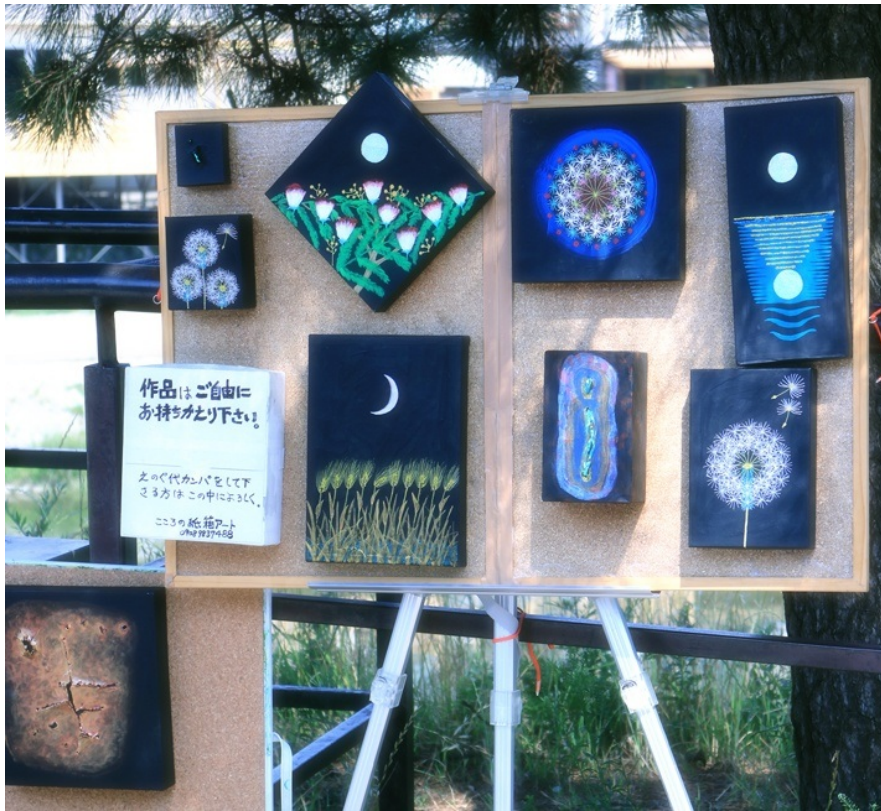




京都路地入

Kyoto
logie



家の近くでは、ナスやきゅうりを売っているが、京都市内では絵を売っている。そしてそれを通りすがりに買っていく人がいる。しかも手にとってお金を入れるあいだ、ずっと電話しながら。



今日は朝イチにインパクトのある光景を見てしまった。さすが京都。



川床の季節です。実際のところは、暑いし虫も結構飛んで来たりするので、そんなに気持ちのいいものではないです。川床っていう雰囲気と、あとはやせ我慢でしょうね。花火とかも似たようなものやろうなあ。



さて、鴨川東岸。川端通り沿いに歩行者と自転車の道があるので、
四条河原町から北上します。

家からここまではきついで、例の輪行バッグに入れて阪急電車で
移動です。通勤時間帯を避けたのでいつもより遅いスタート。

もう一回輪行バッグに入れて戻るのがめんどいので、帰りは直行す
る予定です。”しんどい”の基準が曖昧やなあ。



桜がすっかり青葉になってます。4月はこんな感じ。



京都市内は自転車多いです。しかもかっこいい自転車に乗ってる人が多い。

北から南にむかってなだらかな下りになっているんですが、山際以外はあまり大きな坂に巡り合わない、割とフラットな地形で、街全体がコンパクトな盆地に固まっているので大抵のところなら自転車で行けてしまう。

あと、緑が多く季節がダイレクトに感じられるので、バスや電車、クルマで移動するより自転車の方が圧倒的に気持ちいいです。









くそー、追いつけない。この石畳はかなり衝撃がきます。
足に自信がある人は、車道を走った方がいいんですが、
川端通りは怖いので走りたくない。



へんなおっさんその1



変なおっさんその2

外国人は日光浴好きなんですか？



叡電 元田中付近 この辺りで道に迷いました。



この子達は、電車に乗りに来たのではなくお散歩で電車を見に来たようです。

このわけのわからん連中を散歩に連れてくるのは大変だろうと思うのですが、毎度道に迷ってる私も、「わけのわからん連中」なんて、偉そうに言える状況ではありません。



この地番表示、さっきも見たなと5回ぐらい思ってからようやくつきました。

この一角にある、別の店の看板が目立ちすぎて、ここじゃないよな、と思ってしまったのが敗因でした。

目立たない看板が、道路にそっと置かれていました。



それがこれです。



中はこんな感じ。
テーブルの上に小さなテーブルセットが乗って
いたり。こういうオブジェがそこここに置いてあるの
は芸大の近くだからってこともあるのかな。



コーヒーを注文する前に、香り確かめることができます。
普段はホンジェラスのエルサウセとかイルガチェフェを飲む
ことが多いんですが、今日はホンジェラスのエルロプラムを
お願いしました。







「旅の音」 タビノネ

もともと滋賀でコーヒー豆の焙煎と販売をしておられて最近京都に出店されたようです。

元は美術学校だったところを改装して、、、と紹介されていますが、美術学校というより美術研究所ではなかったかと思います。

平日の午前だったせいか、しばらく客は私一人でした。



コーヒーと、

レモン風味のチーズケーキ

コーヒーはすっきりとした飲み味ですが、スペシャリティらしいコクと雑味がありました。想像したよりも浅煎りで、午前らしい飲み口でおいしかった。

チーズケーキは、私はガッチリとしたベーカドが好みなので、そこからはちょっと外れてたけど、これはこれでよし、という感じでした。

コーヒーカップ、気に入りました。ちょっと天目茶碗の趣がある。どこに行ったら手に入るか、伺えばよかった。



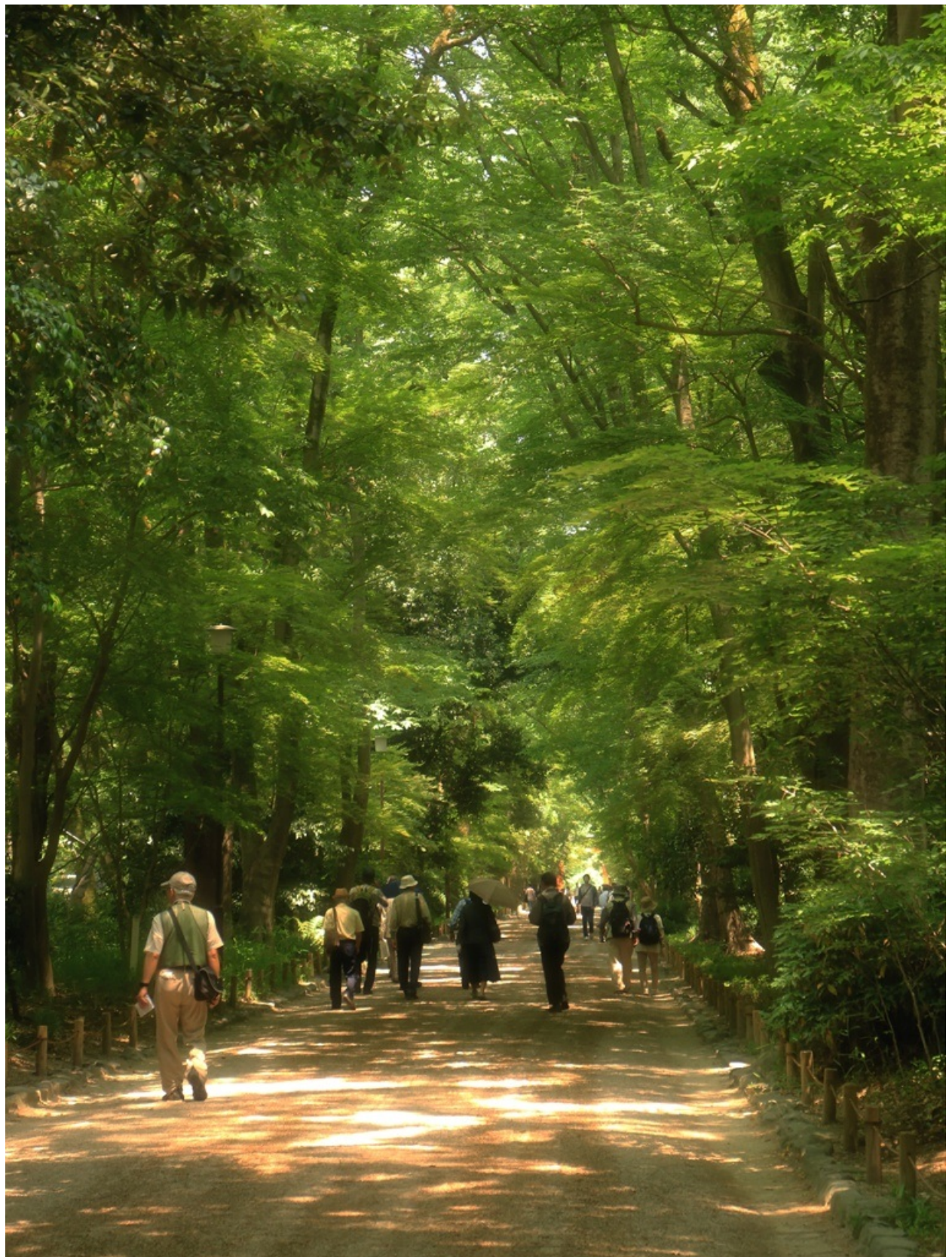


女性のお客さんが一人入っていらっしゃいました。
同じ豆を注文しておられます。
チーズケーキも、いかがですか。美味しいですよ。



今日はまだまだ気温が上がって、30度を越えるようです。
そろそろお暇しようかな。
え、スタンプカードですか。ああ、じゃあ、いただきます。
はい。また来ますよ。今度は自転車じゃなく。

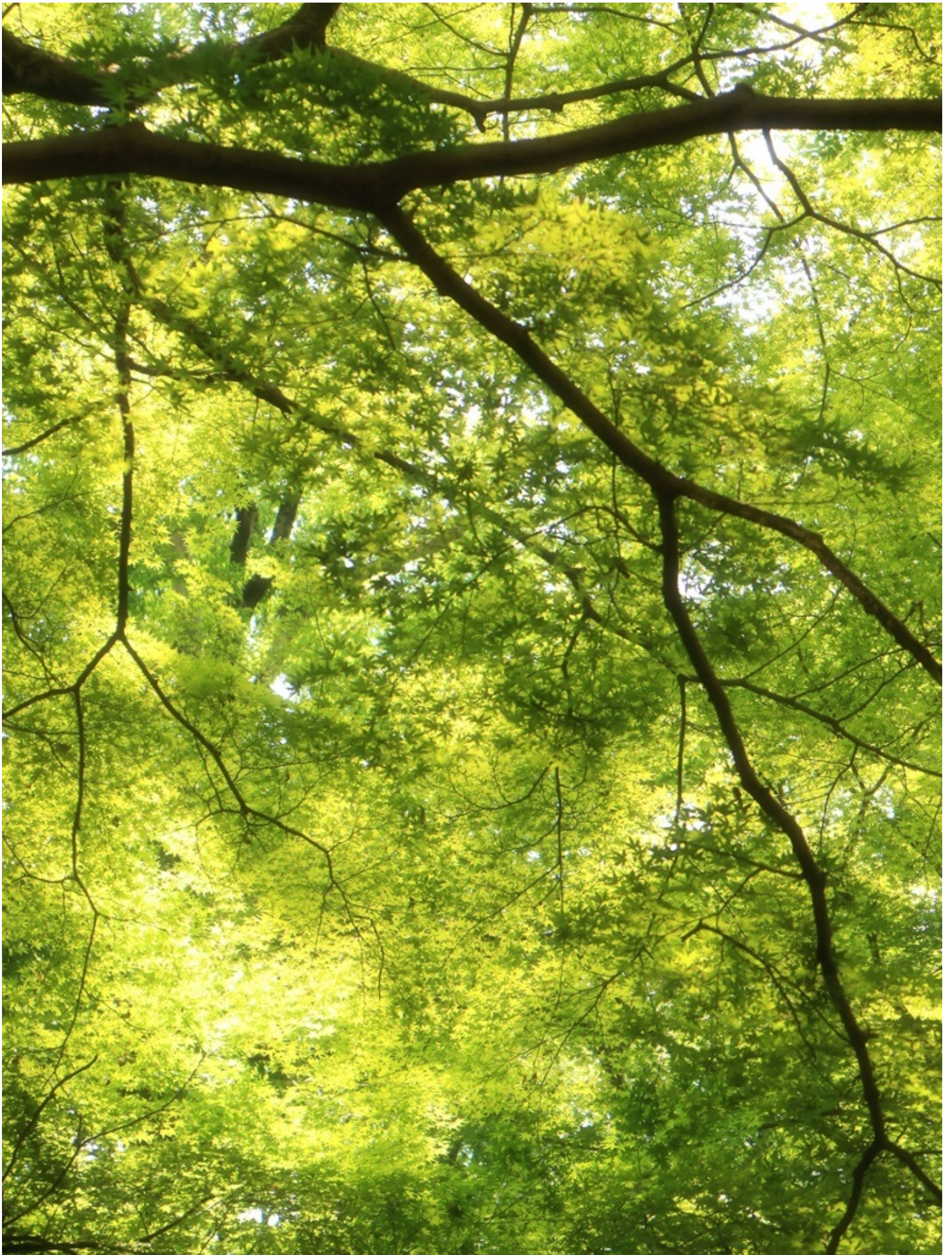




帰る前に下鴨神社の糺ノ森に寄り道をしました。

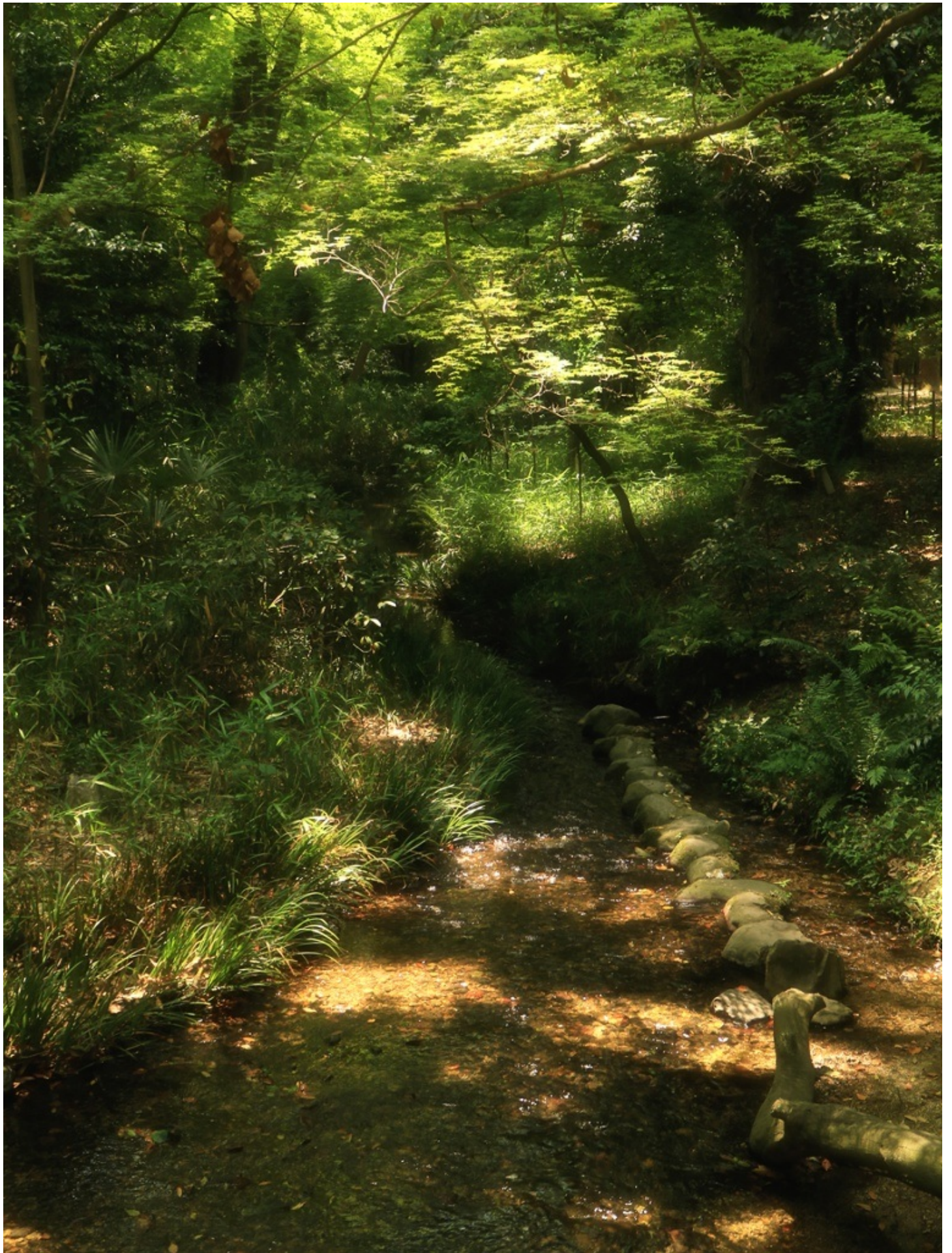


アメンボたちが歌っています。





美味しいコーヒ、いい店、新緑のトンネル
ああ、なんていい日なんだ。







さて、鴨川の西岸を走って帰ります。
北から南へ下がるので、基本的には楽なはずなんですが、
今日も南風がきついです。





走りながら撮ってるのでブレブレになってるかもしれない。
御所もそうだけど、鴨川は本当にみなさんの憩いの場所なんだな。

本を読むもよし、昼寝するもよし、楽器の練習もよし、もちろん、散歩にもよし。

そうそう、土手に等間隔にすわるのもよし。

さてと、ここからはノンストップで帰るぞ。止まって写真撮っていると、いつまでたっても着かないんだよ、目的地に。

真下魚名の既刊

[Trabelogue ep.13 東京](#)

[春の野を行く](#)

[Trabelogue ep.12 桜咲くみち](#)

[京都路地入-Kyotologie- 学校の桜](#)

[passer un après-midi 14](#)

[コトノコト II](#)

[コトノコト](#)

[京都路地入-Kyoutologie- 雪 嵐山](#)

[Essai](#)

[からくれないに V](#)

[からくれないに IV](#)

[からくれないに III](#)

[からくれないに ni](#)

[からくれないに](#)

[林檎の樹の下で](#)

[Travelogue ep.11 青い森の国へ](#)

[晩夏を探して II](#)

[京都路地入-Kyotologie- 八朔](#)

[京都路地入 -Kyotologie - 前祭](#)

[Flower Garden III Hydrangea](#)

[Flower Garden III](#)

[お散歩カメラ](#)

[京都路地入-Kyotologie- 軒の下ガーデン](#)

[Travelogue ep.10 ランチに間に合えば](#)

[たそ彼時まで](#)

[京都路地入-Kyotologie- 鴨川](#)

[passer un après-midi 13](#)

[梅催い、晴れ](#)

[京都路地入-Kyotologie- 二条通](#)

[passer un après-midi 12](#)

[京都路地入-kyotologie- えべっさん](#)

[京都路地入-kyotologie- 京都駅0番線](#)

[le temps](#)

[京都路地入-kyotologie- 御所一般公開](#)

[Travelogue ep.9 ここのPizzaは出前を頼めない](#)

[京都洛以外-Kyoto Lucky guy 2](#)

[Travelogue ep.8 タルトまで60km](#)

[京都路地入-kyotologie- 萩を巡りて](#)

[Travelogue ep.7 晩夏を探して](#)

[passer un après-midi 11午後の過ごし方](#)

[京都路地入-kyotorogie 祇園祭 後編](#)

[京都路地入-kyotorogie 祇園祭](#)

[京都洛以外-kyoto Lucky guy 三室戸寺](#)

[京都路地入-kyotorogie 一保堂](#)

[京都路地入-kyotorogie 無鄰庵 茶室](#)

[京都路地入-kyotorogie 無鄰庵](#)

[京都路地入-kyotorogie 吉田山](#)

[サマータイム・ブルーズ2](#)

[京都路地入-kyotorogie 一条通](#)

[桜守りの庭](#)

[後編](#)

[Travelogue ep.6 嵐電 後編](#)

[Travelogue ep.6 嵐電](#)

[梅催い、雨模様](#)

[「passer un après-midi 10午後の過ごし方」](#)

[冬の手紙2](#)

[冬の手紙](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4.5](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4](#)

[ilminaria 2](#)

[ilminaria](#)

[Flower Garden II](#)

[Travelogue ep.05 山へ行く](#)

[Flower Garden](#)

[Travelogue ep.04 蓼科へ](#)

[passer un après-midi 9 午後の過ごし方](#)

[Monochroque](#)

[passer un après-midi 8 午後の過ごし方](#)

[passer un après-midi 7 午後の過ごし方](#)

[空と菖蒲と、蓮と](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+3<](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+2](#)

[Travelogue ep.03 近つ淡海](#)

[passer un après-midi 6 午後の過ごし方](#)

[Photo 「空と窓と、京都水族館はペンギンで一杯です」](#)

[「passer un après-midi 5 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+1」](#)

[Photo 「花水硝」](#)

[「passer un après-midi 4 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou」](#)

[「passer un après-midi 3 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです Qu」](#)

[「passer un après-midi 2 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです nYa」](#)

[「passer un après-midi 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」](#)

[「Travelogue ep.02 桜巡り」](#)

— 僕カノシリーズ —

[「僕が彼女に殺された理由（わけ）」](#)

[「僕と彼女の選択の事由（わけ）」](#)

[「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった」](#)

[「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」](#)

[「僕と彼女と複雑な関係者たち」](#)

[「僕と彼女と単純な関係式」](#)

[「僕と彼女と校庭で」](#)

[「僕と彼女と校庭で 夏」](#)

[「僕と彼女のアリア」](#)

[「黄金の麦畑」 1.Largo](#)

[2.Allegro molto](#)

[3.Adajo](#)

[「黄昏の王国」](#)

[イーリアス編](#)

[アリシア編](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mu」](#)

[「Travelogue ep.01」](#)

[Photo 「Hina」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです itu」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです yo」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mi」](#)

[Photo 「bleu, jaune, vermillon」](#)

[Photo「H.45」](#)

[Photo「Fly me to Paris I～XIV」](#)

[Photo「祇王 こけのころも」](#)

[Photo「空と雨と6月と」](#)

小説

[「ネガティブズ2」](#)

[「ネガティブズ」](#)

[Photo「空と僕と自転車とni」](#)

[Photo「空と僕と自転車と」](#)

[Photo「空と椿と木蓮と、そして花水木」](#)

[Photo「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき春の野に行く」](#)

[Photo「空と月と、夜桜デート」](#)

[Photo「空と木と、ときどきの梅暦」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」](#)

[Photo「空と木とたまに月」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき月」](#)

[Photo「夢みる桜」](#)

— その他 —

[傘がない](#)

[夕暮れの赤ちょうちん](#)

[いもうと](#)

[サマータイム・ブルーズ](#)

[危険なドライビングマジック](#)

[デフラグメント](#)

[インフルエンズ あのころの僕たち](#)

[花舞い、名残り雪](#)

[詞画集「ただ憶れだけを」](#)

[画集「彼と彼女の表紙画集」](#)